

2021年8月20日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(西日本旅客鉄道株式会社)





三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、西日本旅客鉄道株式会社(代表取締役社長:長谷川 一明、以下「JR 西日本」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」(※1))等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則に即した「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPTs」)」を設定し、貸付条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

JR 西日本グループは、鉄道事業を核に、お客さまの暮らしを支え、地域の社会、経済の発展に貢献することを使命としており、「将来世代を含め、誰もが生き生きと活躍し続けられる西日本エリアの実現」を通じて、SDGs の達成に貢献しています。

また、2021年4月には新たに環境長期目標「JR 西日本グループ ゼロカーボン 2050」を策定し、2050年にJR 西日本グループ全体のCO₂排出量「実質ゼロ」を目指すことにより、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいます(※2)。

本件は、以下の KPI と SPTs を設定しており、当社は本件融資を通じて、JR 西日本による持続可能な社会の実現に向けた活動を支援することを目指します。

KPI	SPTs	本件が貢献する SDGs
JR 西日本グループのCO ₂ 排出量(総量ベース、スコープ1、2)の削減	2030年度までにJR 西日本グループのCO ₂ 排出量(総量ベース、スコープ1、2)を2013年度比46%削減	   

また本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠性、設定した KPI と SPTs の合理性について第三者意見(※3)を取得しています。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンを含むサステナブルファイナンスにおいて、SDGs の目標達成に資するお客さまの事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

以 上

(※1) LMA は欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※2) JR 西日本のウェブサイトをご参照ください。

(※3) 株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/>